

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあつては名称) アルフレッサファーマ株式会社		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒 540-8575 大阪府大阪市中央区石町二丁目2番9号	
本票作成	部署名： サプライチェーン本部 岡山製薬工場 生産部 工務課				
主たる業種	分類コード	16	業種名： 化学工業		
事業の概要	医薬品、診断薬、医療機器、医薬品原材料等の製造・輸入・販売 従業員数：1,397人				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山製薬工場		岡山県勝田郡勝央町太平台18番地	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 <input checked="" type="checkbox"/> 工場等の数 1 所 <input checked="" type="checkbox"/> 車両台数 (②該当の場合) 台				

計画期間	令和 6 年度 ~ 令和 9 年度 (4 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 5.8 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input type="checkbox"/> 原単位基準						○	
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 5 年度)			目標年度 (令和 9 年度)					
	5,213 t CO ₂			4,913 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (令和 5 年度) の排出量					
	①	岡山製薬工場		5,213 t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		CO ₂ / ()	CO ₂ / ()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 5 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

アルフレッサグループの環境方針に基づき、2050年度、CO₂排出量実質ゼロに向けて、2020年度比で2024年度に10%削減、2030年度に30%の削減に取り組んでいる。
令和5年度の排出量から、2030年(令和12年)に2020年度(令和2年度)比30%削減を目標に計画期間で案分した3.5%を目標として設定。

【目標削減率達成のための推進体制】

「エネルギーの見える化システム」によりエネルギーの使用状況をクラウド上で閲覧・分析。省エネ推進を含む環境会議を開催し、エネルギー使用量・省エネ対策の進捗状況を共有。環境パトロール・省エネ教育の実施により省エネ活動の推進を図る。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
岡山製薬工場	<ul style="list-style-type: none"> ・ FEMSの導入 ・ 電気受給元の変更 ・ 冷却水ポンプインバータ化 ・ 温水循環ポンプのインバータ化 ・ 照明設備のLED化 ・ 蒸気自動弁設置 ・ 空調機露点温度変更 ・ ボイラー給水温度管理とスートブロー実施 ・ ボイラーの燃料変換（重油⇒LNG） ・ 冬期吸収式冷凍機の運用改善 ・ 給排気機の運用改善 ・ オンサイトPPA太陽光発電の運用

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
岡山製薬工場	<ul style="list-style-type: none"> ・ 蒸気焚きコンプレッサーの導入 ・ 空調機改善 ・ 照明設備のLED化 ・ 圧空配管改善によるコンプレッサー運用改善 ・ 太陽光発電の増設 ・ 再生エネルギー利用の検討 ・ クリーン電力の導入検討

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	有	「企業と協働の森づくり」事業活動
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	有	太陽光発電設備の増設
その他	無	

【その他特記事項】

特になし